

初夏の川久保溪谷観察会

担当:3班



実施日 2017年 6月 2日(金)

集合場所 高槻市営バス 6番乗場 バス停 8時50分
JR高槻駅中央改札口を出て右へ⇒
南口から陸橋を渡りエスカレーターを降りた
松阪屋前バス停。

出発時刻 9:06 発 33系統「川久保行」に乗車 *ICカードOK 運賃300円
尚、このバスは阪急高槻駅前バス停にも寄るので同じバスに乗車できます。
阪急高槻駅改札口を出てエスカレーターを降り右へ⇒信号を渡って右側
高槻市営バス 6番乗場 バス停 9:09 発 33系統「川久保行」に乗車する。

行程 川久保着9:40 → 諏訪神社(トイレ・準備体操) → 諏訪神社出発10:10 → 観察 →
本山寺分岐 → 観察 → ケンポナシ広場 12:00~12:30 昼食・出発 → ジャケツイバラ・
ウツギ類・ウリノキ・ユキノシタ・サワギク・マツカゼソウ他、多数の山野草を観察
(13:15を目途にUターン) → 往路 → 川久保バス停着15:20 点呼
15:37発のバスに乗車 → JR高槻駅・阪急高槻駅で下車(16:10頃)順次解散

持ち物 弁当・飲み物・帽子・雨具・観察用具(図鑑・ルーペ等)・ハイキングスタイル
資料「高槻、川久保溪谷の自然」(岡田先生作成)

2015年以降にそら組入会の参加者には全員配布します。

観察 岡田先生に観察指導をして頂きます。

コースの特徴

大阪府北東部、高槻市から島本町を流れる水無瀬川の源流域の森で下流1万世帯の
水道水源となっています。「全国水源の森百選」に選ばれている川久保溪谷は
植物が豊富で多くの草花を観察できます。

そら組ではこのコースを2014年まで毎年2回(春・秋)観察会を実施してきました。
そら組の多くの方が観察経験をお持ちと思いますが、あの花は今どうなっているか
もう一度観察できるのが素晴らしいと思います。

コース道は諏訪神社の約30段の階段の他は川沿いの巾約3mの舗装された
なだらかな林道で、約4kmを観察しながら約3時間かけて登る初心者向きといえます。
トイレは諏訪神社に男女1ヶ所あるだけで出発前にバス停トイレを利用しておいて下さい。

実施判断 前日6月1日 午後7時の天気予報で 午前、午後いずれかで大阪府の
降水確率が50%以上の場合は 中止とし、そらメールでお知らせします。

出欠確認 各班長は班員の出欠と乗車バス停(JR高槻又は阪急高槻)を確認し、
人数を5月19日までに3班班長(柳田)に連絡願います。

下見で観察した花



カヤラン(榎蘭)



マムシグサ(蝸草)



キケマン(黄華鬘)